

地域介護公開研究会

VOL.17

「消化管内視鏡検査(経鼻内視鏡を含む)の動向」を =PART・ =テーマに勉強会を開催!!

平成18年10月19日(木) 地域ふれあい広場「はなしま」



10月19日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者100名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は、平山病院に勤務し、日本外科学会認定医として医療現場の第一線でご活躍されている黒木義浩氏を講師としてお招きし、「消化管内視鏡検査(経鼻内視鏡を含む)の動向 = PART・ =」をテーマに勉強会を開催した。

講演は消化器の基礎的な説明に始まり、胆石、膵炎について、内視鏡挿入時の患者体位、食道の疾患(食道炎・食道潰瘍・食道静脈瘤・食道癌)についてとその治療法や止血法などについて、胃や十二指腸の疾患と内視鏡検査と止血法についてなど、項目別に詳しい説明がなされた。

内視鏡検査は直視下に組織を採取し病理検査ができ、確定診断が出来ること、生体鉗子を用いて止血や治療できることなど、その効用についても説明があった。

次回「PART・ 」では、内視鏡を用いた様々な止血法についてなどが説明される予定で、充実した講演が大いに期待できることであろう。

介護などに関する情報交換では、介護現場での悩みや課題についての報告や社会福祉士の受験状況についての報告などがあった。

- 第18回地域介護公開研究会について -

日時： 11月20日(月) 18:30~20:30

テーマ： 「消化管内視鏡検査(経鼻内視鏡を含む)の動向
=PART・ =」

講師： 平山病院外科医 医学博士 黒木 義浩 氏